

のしろ市議会だより

わたし まち

2024年(令和6年)1月25日 第71号



地域と共に歩む能代地域生活支援センター
(提供：能代地域生活支援センター)

◆ 特集 ◆

能代市障がい者基幹相談支援センター
～ともに生きるよろこびのあるまち能代を目指して～



令和5年12月定例会
録画中継ページ



令和5年10月臨時会
録画中継ページ

特集	P 2
議会報告会を開催しました	P 3
12月定例会の概要	P 4
12月定例会の審議結果一覧	P 5
一般質問・10月臨時会の概要、審議結果一覧	P 6 ～ P 9
各委員会・分科会での主な審査概要	P 10 ～ P 11
部門別各常任委員会行政視察報告 ほか	P 12 ～ P 13
議会の主な動き ほか	P 14

◆特集◆ 能代市障がい者基幹相談支援センター ～ともに生きるよろこびのあるまち能代を目指して～



第1回地域生活支援センターまつりの様子
(能代市地域生活支援センター提供)

施設の概要

能代市障がい者基幹相談支援センター(以下…基幹相談支援センター)は、令和4年4月、社会福祉法人能代ふくし会が能代市からの委託を受け、能代地域生活支援センター内(臈沢)に設置されました。

障がいのある方、もしくは障がいがあると思われる方、その御家族、近隣の方の身近な相談窓口となっています。

皆さんが安心して生活を送れるよう、様々な相談に応じています。

能代地域生活支援センターの活動

基幹相談支援センターが入っている、能代地域生活支援センターでは、児童発達支援、放課後等デイサービス、就労継続支援B型、共同生活援助(日中サービス支援型)、短期入所などの事業を行っています。

また、併設の相談支援センターアシストでは、特定相談支援事業・障害児相談支援事業、一般相談支援事業を行っています。

9月には地元機織神明社のお祭りに利用者が参加して地元の方と交流し、10月には、第1回地域生活支援センターまつりが開催されました。

屋台やキッチンカーの出店、各種イベントを行ったほか、牛乳パックを組み立て、布で包んだエコイスや能代地域生活支援センターに併設したみそ造り工房で、安心・安全にこだわり、自家栽培大豆、自家製こ



手造り生みそ「にこ輪(りん)」
(能代市地域生活支援センター提供)

うじ、食塩のみで造った手造り生みそ「にこ輪(りん)」などの就労自主製品も販売し、地域の皆さんをはじめ、多くの方がお越しになりました。

基幹相談支援センターの取組

基幹相談支援センターの主な4つの取組の内容を御紹介します。

1、総合的・専門的な相談支援…障がいに関する全般的な相談を受け付けています。必要な方に対しては福祉サービスや、相談支援専門員の紹介を行っています。

2、地域の相談支援体制の強化…地域の関係機関のネットワークの構築や、研修会の企画・運営を行い、相談支援事業者のスキルアップを目指しています。

3、地域移行・地域定着の促進…入所施設や精神科病棟等からの地域移行、地域生活を支えるための体制整備を行っています。

4、権利擁護・虐待防止…障がい分野での権利擁護、虐待防止の啓発・普及の活動を行っています。

センター長から

身体・知的・精神・発達障がい、難病の方、御家族や関係者など、どこに聞いたらいいか分らない障がい福祉分野の心配事は悩まず、抱え込まずに、まずは基幹相談支援センターに御相談ください。主任相談支援専門員、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士等の専門スタッフが対応します。障害者手帳の有無は問わず、相談は無料ですので、お気軽に御相談ください。

取材を終えて

今回の取材を通じ、この町に暮らす障がいのある方々が明るく生きることが、能代市全体にとって、とても重要なことであると感じました。

そのためには、私たち市民が互いに支え合い、理解を深めることが大切だと改めて強く感じる事ができました。

取材…阿部 誠、藤田拓翔、渡邊正人

能代市障がい者基幹相談支援センター

(住 所) 臈沢字古川反40番地1

(受 付) 月曜日～金曜日
(能代地域生活支援センター内)

(電話番号) 74-5233

午前8時30分～午後5時15分

(電話番号) 74-5233

議会報告会を開催しました

能代市議会では、市民の皆様に対して市政に関する情報を積極的に提供し、説明責任を果たすと同時に、皆様の意見を把握し、議会活動に反映させることを目的として、能代市議会報告会を1年に1回市内3会場で開催することとしております。

昨年度は新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、感染拡大防止の観点から中止としましたが、今年度は10月16日に2年ぶりに開催しました。

令和4年度の議会の活動状況、決算、5年度当初予算等の審議概要について報告したほか、参加いただいた皆様から御意見を伺いました。班ごとの報告書等、詳細は市ホームページを御覧ください。



南部公民館会場の様子

当日いただいた御意見と、議員からの回答

意見 下水道の工事が延期され、来年度本線が通ることになっているが、自宅の前をいつ工事するか分からず、浄化槽を設置するか悩んでいる方がいる。遅れる理由やいつ頃になるか教えて欲しい。

答 下水道の布設については、国からの補助金でほとんどが行われているため、補助金の支給額によって計画が変更になることがある。時期は未定となってしまうが、計画されている地域については必ず実施していくことになる。また、浄化槽の設置には市の補助金もあるので、補助金を活用しての検討をお願いしたい。

意見 7月の大雨の際に悪土川の被災現場に足を運んだ議員が少なかった。自分の地域だけでなく、他の被災現場にも足を運ぶことはできないか。

答 今回の災害は二ツ井地域では避難指示が出ており、ほかの地域などでも被害があった。地元での災害対応に当たり足を運ぶことがかなわなかったり、二次災害に巻き込まれる可能性もあるため足を運ぶことができなかったということも御理解いただきたい。

意見 行政視察の結果をどのように反映していくのかが見えない。視察後はどのようにしているか。

答 各議員が問題意識を持って視察を行っており、担当部署に直接情報提供したり、視察した内容を用いて一般質問を行っている議員もいる。

意見 防災行政無線のテレホンサービスへの周知をしっかりと行ってほしい。

答 室内にしていると聞こえない場合もあるため、市でもテレホンサービスの番号のシールの配布や、広報への掲載など周知に努めているが、常に認識するための方法など課題を当局へも報告する。

意見 路線バスが廃止され、公共交通が減っていくことに不安を感じているが、今後どのようにしていくのか。

答 路線バスを維持していくために、市が多額の補助金を支出して運営している現状がある。市でも、路線バスを利用されていた方が困らないように乗り合いタクシーなどの事業を進めている。

意見 熊の被害への対策が見えてこないが、どのように考えているか。

答 檜山地域、常盤地域、仁耐地域において熊のゾーニング対策を行っているが、県との事業になることを御理解いただきたい。

このほかにも7月の大雨災害への対応、がん対策、洋上風力発電事業、旧崇徳小学校の利活用、毘沙門憩の森の利用状況等参加者から多数の御意見や御要望がありました。

会場、参加者数及び出席議員

○南部公民館 (参加者11名)
出席議員
藤田克美(班長)、安井英章、鍋谷 暁、藤田拓翔、阿部 誠、安岡明雄、渡辺優子

○中央公民館 (参加者7名)
出席議員
菅原隆文(班長)、菊地時子、今野孝嶺、畠 貞一郎、針金勝彦、後藤 健

○向能代公民館 (参加者6名)
出席議員
武田正廣(班長)、相場未来子、大高 翔、渡邊正人、小野 立、落合範良

※安井和則議長は3会場を巡回しました。

参加者アンケートより

問 議会報告会に参加していかがでしたか。(1つ選択)

- ・よかった……………7名
 - ・どちらかといえばよかった……………4名
 - ・ふつう……………3名
 - ・どちらかといえばよくなかった……………0名
 - ・よくなかった……………0名
 - ・わからない……………1名
 - ・わからない……………0名
 - ・無回答……………7名
- 市議会や議会報告会に対する意見**
- ・市議会での討論が少ない。当局からの提案だけでなく議員からの意見、提案を出し、議員の質を向上してほしい。
 - ・議会報告会の内容が昨年度のみだったが、今年度の9月末までの報告にできなかったのか。

12月定例会の概要

令和5年度一般会計補正予算は賛成多数で可決

12月定例会は、11月28日から12月20日まで23日間の会期で行われました。
提出された議案は、令和5年度一般会計補正予算など全24件と、議員発議の意見書案4件で、審議の結果、全ての議案を可決しました。
また、陳情は4件を採択、2件を不採択としました。

主な単行議案

◆能代市職員の給与に関する条例及び能代市一般職の任期付職員の採用等に関する条例を一部改正しました

職員の期末手当の支給割合を0・05月分、勤勉手当を0・10月分、若年層を重点に給料表の水準を1%程度引き上げました。

◆能代市特別職の職員に関する条例を一部改正しました

◆議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例を一部改正しました

◆能代市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例を一部改正しました

特別職の職員、議会の議員及び教育長それぞれの期末手当の支給割合を0・10月分引き上げました。

◆能代市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例等の一部改正します

地方自治法の一部改正に伴い、会計年度任用職員に勤勉手当を支給します。

◆能代市印鑑条例を一部改正します

コンビニエンスストア等に設置されている端末機による印鑑登録証明書の交付申請について、スマートフォンを使用する方法を追加します。

◆能代市国民健康保険条例を一部改正しました

産前産後期間における出産被保険者の所得割額及び均等割額を減額しました。

◆能代市下水道事業に地方公営企業法を適用する条例を一部改正します

浄化槽整備事業に地方公営企業法を適用し、公共下水道事業と合わせて、下水道事業とします。

令和5年度一般会計補正予算

補正予算（第13号）は8億4833万円を、（第14号）は5億1655万8000円を、（第15号）は9323万1000円を追加し、予算総額は352億23万1000円となりました。

補正予算の主な内容・事業

◆電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業費 **5億7760万円**

住民税非課税世帯に対し、給付金（1世帯当たり7万円）を支給します。

◆道路河川災害復旧事業費 **2億886万円**

7月の大雨災害により被災した道路9か所、河川3か所を復旧します。

◆令和5年7月大雨被害による農業経営等復旧・継続支援対策事業費補助金 **2692万7000円**

7月の大雨災害による被災農業者等の再生産に向けた取組を支援するため、農機の修繕や種苗購入等を補助します。

◆スクールDX推進事業費 **300万円**

秋田洋上風力発電株式会社からの寄附金を活用し、電子黒板を購入します。

◆灯油購入費緊急助成事業費補助金 **3200万円**

住民税非課税世帯に対し、灯油購入費（1世帯当たり8000円）を助成します。

令和5年度特別会計補正予算

- ◆能代市浄化槽整備事業特別会計補正予算
- ◆能代市国民健康保険特別会計補正予算
- ◆能代市後期高齢者医療特別会計補正予算
- ◆能代市介護保険特別会計補正予算

令和5年度企業会計補正予算

- ◆能代市水道事業会計補正予算
- ◆能代市簡易水道事業会計補正予算
- ◆能代市工業用水道事業会計補正予算
- ◆能代市下水道事業会計補正予算

12月定例会審議結果一覧

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 ー：退席
 ※議長は可否が同数の場合以外は採決に加わりません。

議案番号等	議案名等	採決結果	希望					平政・公明党					市民ネットワーク (市民の声、大河の会、能代民政会)		日本共産党		シリウス					
			鍋谷 暁	大高 翔	今野 孝 嶺	菅原 隆 文	安井 和 則	安岡 明 雄	武田 正 廣	藤田 拓 翔	阿部 誠	渡邊 正 人	落合 範 良	針金 勝 彦	渡辺 優 子	後藤 健		藤田 克 美	島 貞 一 郎	小野 立	相場 未 来 子	菊地 時 子
75	能代市職員の給与に関する条例及び能代市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
76	能代市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○
77	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○
78	能代市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
79	能代市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例等の一部改正について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
80	能代市空家等の適切な管理に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
81	能代市印鑑条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
82	能代市国民健康保険税条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
83	物品の取得について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
84	土地の処分について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
85	字の区域の変更について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
86	能代市下水道事業に地方公営企業法を適用する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
87	五能線能代・向能代間上野越橋撤去新設工事の施行に関する協定の変更について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
88	令和5年度能代市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
89	令和5年度能代市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
90	令和5年度能代市浄化槽整備事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
91	令和5年度能代市国民健康保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
92	令和5年度能代市後期高齢者医療特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
93	令和5年度能代市介護保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
94	令和5年度能代市水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
95	令和5年度能代市簡易水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
96	令和5年度能代市工業用下水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
97	令和5年度能代市下水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
98	令和5年度能代市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳19	安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める意見書提出について	採択	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳20	国民のいのちと健康を守るため、政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める意見書提出について	採択	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳21	健康保険証廃止の中止を求める意見書提出について	不採択	●	●	●	●	議長	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
陳22	学校における教員不足と長時間過密労働解消のために、基礎定数改善による正規教員増を求める意見書提出について	採択	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳23	子供の医療費助成を中学から高校卒業まで引き上げること求める意見書提出について	採択	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳24	旧仁鮎小学校の解体を止め、県内最後に残された天然秋田杉校舎の価値を登録有形文化財として守り、国の助成を受けて改修、有効活用していくことについて	不採択	●	●	●	●	議長	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
議6	安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める意見書提出について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議7	国民の命と健康を守るため、政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める意見書提出について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議8	学校における教員不足と長時間過密労働解消のために、基礎定数改善による正規教員増を求める意見書提出について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議9	子供の医療費助成を中学から高校卒業まで引き上げること求める意見書提出について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

鍋谷 暁

希望

被災時の温泉施設の無料開放

問 7月大雨の際に五城目町や八峰町等が温泉施設を無料開放していた。災害によって浸水や断水が発生した際に、被災者や災害ボランティアを対象に温泉施設を無料開放する考えは。

答 悪土川流域住民との意見交換会において、住宅の浸水被害により、自宅の風呂に入れない状況があり、当市でも温泉施設を無料で開放するなど、被災者に寄り添った対応ができないかとの要望も頂いている。今後、温泉施設関係者に対し、災害時に温泉施設の無料開放の対応が可能なか、その場合の条件等を確認し、実施に向け準備を進める。

市民プラザ事業の交流機能の再構築

問 市民プラザ事業について令和6年度末で廃止する方針が示されているが、これまでの事業の内容を精査し、予算規模を縮小した上で類似の交流拠点事業を新事業として行う考えは。

答 中心市街地活性化には交流機能が重要と考えるが、限られた財源を効果的に活用するため、民間とも連携するなどして、再構築を検討することとしている。検討に当たっては、市民プラザや畠町新拠点の利用者の声、市の財政状況等を踏まえて進めていくが、その中で予算規模を縮小して交流拠点の新事業を実施することもあり得る。

その他の質問事項

- 台湾チャーター便再開とインバウンド対応
- マフソンを活用したインバウンド誘客
- 洋上風力発電設備の視察と観光振興

針金 勝彦

平政・公明党

令和6年度当初予算編成の基本方針

問 令和6年度当初予算ではスリムな予算を目指す一方で、市民の役に立つ予算となるよう指示しているが、現在置かれている状況の中で当初予算編成の基本方針についてどのように考えているか。

答 当初予算編成方針では、新たな事業等は終期を設定して実施すること、一般予算は前年度一般財源ベース比97%以内で見積もること等を指示している。また、3つの重点事項を展開するほか、市民生活や社会情勢が変化している中で、地域課題に対して迅速かつ的確に対応するとともに、市民や民間主体の活動を後押しし、市民の役に立つ予算にしていく。

しのめ号の運行区域も含めた実証実験延長

問 Aーオンデマンド交通、まちなかコサクルの本格運行につなげるために、はまなす号に続きしのめ号の運行区域まで含めて実証実験の期間の延長が必要と考える。市の考えは。

答 本実証実験は2か月間運行し、システム上に蓄積されたデータの分析や利用者へのアンケート調査等を行うこととしている。その結果を踏まえた上で、運行事業者やシステム事業者、関係機関との調整を図りながら、運行区域拡大を含めた、さらなる実証実験や本格導入の可否等を検討する必要があるため12月31日で終了する。

その他の質問事項

- 令和6年度以降の将来の財政見通しは
- まちなかコサクルの周知及び利用状況は
- コサクルとの接続を考慮した運行区域拡大は

小野 立

市民ネットフォーラム
(市民の声、大河の会、能代民政会)

市民プラザの廃止方針は見直すべきでは

問 市民プラザ廃止方針の唐突な発表に反対、困惑、疑問の声が聞かれる。マルヒコビルディングや畠町新拠点で代替したいとしているが、それぞれの施設の特性などから無理がある。見直すべきでは。

答 近年の中心市街地での民間の活発な動きや先日の中心市街地活性化推進協議会での意見を踏まえ、限られた財源を効果的に活用するため、民間とも連携するなどして、市民プラザや畠町新拠点等が持っている交流機能の再構築について検討していく。今後、利用者の声や、市議会からの意見、市の財政状況等を踏まえながら、慎重に進める。

ふるさと納税によるシティープロモーション

問 市が返礼品を送ることに極めて否定的だった当時から、返礼品を活用した市内の産品へのリピーターづくりを訴えてきた。その後の方針転換は評価するが、商品開発の部分に課題もある。今後の方針は。

答 10月から、市のさらなるPRや地元事業者への経済波及等を目的に、ポータルサイトの運営やネット広告等に高い専門性とノウハウを持つ会社へ業務全般を委託している。同社の提案等を生かした取組を通じ、さらなる寄附額の増加はもとより、本市の認知度向上やイメージアップを図り、地元事業者への経済波及等、地域活性化につなげてまいりたい。

その他の質問事項

- 悪土川の治水対策に対する市のビジョンは
- 伐採後の熊対策を見据えた再造林の必要は
- 能代市グラウンド・ゴルフ場改善の検討状況は

相場 未来子 日本共産党

物価高騰による負担軽減策の拡充

【問】異常な物価高騰から市民の生活を守るため、国からの交付金を活用し、全市民対象の灯油・ガソリン等購入助成券発行の考えは。また、福祉灯油の増額の考えは。

【答】国で追加した重点支援地方交付金の活用は、先示された交付限度額や具体的な取扱いの内容、これまでに実施した事業を踏まえた上で、物価高騰対策全体の中で総合的に判断する。福祉灯油は、国の補正予算が成立し、県においても、市町村による低所得世帯への灯油購入助成に対する補助が検討されていること等から、検討を進めているところである。

東雲飛行場跡地等の市の戦跡保全を

【問】戦跡を巡り、資料を市のホームページに掲載し、展示会等を開催するという中学生の提言をすぐに実施し、遺族の思いも含め、市で戦跡の保全と資料の保管・展示ができる場所を造るべきでは。

【答】市としては、学校の学習活動の一環として、生徒たち自身が提言を実践し学習を発展させることが望ましいと考えており、今後の活動を見守る中で、市が所蔵する資料を提供するなどの協力をしたと考えている。また、市ではこれまで特に戦争に関する資料等を収集しておらず、戦争に特化した保管・展示施設の整備は考えていない。

その他の質問事項

- 多様な世代が集う市民プラザを継続すべきでは
- 全児童生徒対象の学校給食費無償化の実施

安井 英章 シリウス

市役所駐車場で移動販売車周知の企画を

【問】小売店やスーパーの閉店などから買い物難民が増えている。一方で、キッチンカーなどで事業を起す若者が増えている。市役所駐車場でデモンストレーションを兼ねた企画を行えないか。

【答】キッチンカーは、現状でも多くの出店機会があり、多数の市民に認識されていると考える。また、移動スーパーは、出店する地域での地道な周知活動等が販売促進につながるため、市役所駐車場でイベントの効果は小さい。このため、市が主導したデモンストレーションを兼ねた企画の実施は考えていないが、事業者から意向が示された場合は検討する。

市の計画などに西暦を併記できないか

【問】長期計画などを見ると元号の変更があり、年数換算が難しい。全国紙の新聞は西暦の下二桁での表記記事が多くなっているが、市の計画などに小さくてもいいので西暦を併記できないか。

【答】市の計画等については、表記の統一はしていないが、内容によって西暦を併記するなど、分かりやすい表記を心がけている。市としては、一般的な通知や資料等は併記しないほうが分かりやすい場合もあるため、内容に応じて判断していくが、市が策定する計画等、長期にわたり使用するものは、西暦表記の併記を基本として考えている。

その他の質問事項

- 熊の被害対策にベアドッグの活用を
- ネオニコチノイド系農薬の水質汚染検査を
- ペロプスカイト太陽電池を公共施設に実装を

安岡 明雄 希望

未来を創る能代つ子ふるさと会議の提言の採用

【問】中学生から「わ」のまち能代の4番目に対話の「話」を加えてはという提案があった。自分事で考え対話することで市民が躍動し、住みよい町につながる趣旨の素晴らしい提案であったが、「話」を掲げる考えは。

【答】市民との対話は、まちづくりを推進する上で非常に重要なことであると認識しており、今後も市民との対話を基にしながら、第2次能代市総合計画におけるまちづくりの基本理念である、幸福共創と将来像である、「わ」のまち能代の実現に向けて取り組んでまいりたい。

7月の大雨災害に対する市の対応

【問】議会報告会で大雨災害に対する要望等があり、能代南中学校からは安心して暮らせる能代の提言があった。災害の振り返りと対策をまとめた報告書を作成して、市民と共有し、災害に備える考えは。

【答】大雨災害後に市に寄せられた意見や要望をはじめ、庁内各課に対し、大雨対応に関する課題や反省点等の洗い出し等を指示している。今後、課題や反省点を検証した上で、資料として取りまとめ、ホームページ等で周知するほか、自主防災組織の代表者に文書等により情報提供を行い、情報共有や連携を図りながら災害に備えたいと考えている。

その他の質問事項

- まちなかコサクルの本格運行
- 中心市街地活性化のために木の学校の移設等の手だては
- 鯖江市市民役条例の調査と条例制定の検討

藤田 拓翔 平政・公明党

良好な状態の空き家への対策

【質】現在良好な状態の空き家772戸をどのように有効活用するのか。また、適正な維持管理でその状態を保つていくことが重要であるが、市の対策は。

【答】特定空家に至らない管理不全な空き家についても、今年度から危険空家等解体撤去費補助金の対象に加えるなど、除却に関する支援の充実を図っている。これまで、特定空家等を中心に適切な管理を依頼してきたが、今後は良好な状態の空き家の所有者等に対し、空き家バンクへの登録や市場流通等についても検討していただくよう働きかけていく。

災害情報伝達手段の周知を

【質】防災行政無線の聞き逃しに対応した、能代市防災行政無線テレホンサービスの周知を再度徹底する考えは。

【答】市では、防災行政無線のほか、防災メールやホームページ等、様々な手段で防災情報を発信している。テレホンサービスは、簡単に防災行政無線の放送内容を確認できるツールとして有効であると考えているので、引き続き、ホームページでの周知のほか、広報のしろへの定期的な掲載等、同サービスの周知に努めていく。

その他の質問事項

- 空き家バンクへの登録を促す取組は
- キャンプができる公園を周知する考えは

富 貞一郎 市民ネットフック
(市民の声 大河の会 能代民政会)

中学校の修学旅行先を大阪・関西万博に

【質】大阪・関西万博は2025年4月に開催される。最先端の科学技術やSDGsを体感するために子供たちにぜひ万博を体感してもらいたいと思うが、市の考えは。

【答】万国博覧会は、生徒にとって興味深い内容も多く、SDGsの目標達成に寄与するイベントと認識している。そのため、万国博覧会を学ぶ機会を設定するよう各校へ働きかけるが、大阪・関西万博への訪問は、各校の修学旅行の狙いに沿っているかを考慮した上で、各校に委ねたいと考えている。

中心市街地の行政と民間のすみ分け

【質】宮腰市政時、ニューライフセンター建設では長時間の議論が交わされていた。今も北高跡地など多くの議論が行われているが、行政と民間でできることすみ分けをどのように考えているか。

【答】近年、中心市街地では民間の自発的な動きが活発化している。こうした民間の動きが重要であり、市はそれを後押しし、共にまちをつくり上げていくことが大切と考える。一方、公共施設整備や利便性の高い公共交通網構築等は市が主導する必要がある。引き続き、市としての役割を担いながら、民間と連携し、中心市街地の活性化に取り組んでいく。

その他の質問事項

- 大阪・関西万博時にチャーター便の運航を
- 能代駅前のホテル建設構想の進捗状況
- 大手ディベロッパーと提携する考えは

菊地 時子 日本共産党

市営住宅のトイレの洋式化

【質】子供が市営住宅のトイレを嫌がっているとの声がある。住宅は住民の健康で文化的な生活の基盤である。築40年、50年の市営住宅のトイレの状況はどうなっているか。

【答】公営住宅等長寿命化計画における位置づけとして、今後、継続して使用する築40年以上の市営住宅においては、大瀬、向ヶ丘、芝童森の4階建て住宅が和式のトイレとなっている。そのため、トイレの洋式化については改修方法等検討しており、6年度と同計画の見直しにおいて、実施スケジュールを定めることとしている。

防災行政無線戸別受信機を配備する検討を

【質】防災無線が聞こえにくいとの声がある。テレホンサービスなどもあるが、スマホを持たない人は確認できず、電話は混み合うとなりにくい。情報を伝達するため戸別受信機を配備する考えは。

【答】戸別受信機の設置は、対象戸数が少なく戸別受信機で整備したほうが安価となる地域等を対象としている。放送内容が聞き取れないなどの改善要望があった場合は、出力の大きいスピーカーに交換するなど対応を行っており、今後も同様に対応していく。また、テレホンサービス等で放送内容を確認することができるため、引き続き周知をしていく。

その他の質問事項

- 街路樹の落ち葉の清掃対策を検討すべきでは
- 奨学金返還支援の拡充を検討すべきでは

菅原 隆文

希望

老朽化した二ツ井公民館の今後の計画

【問】築47年の老朽化した二ツ井公民館や、二ツ井地区の公共建築物を機能分散で活用する方法もあるが、建て替えの計画はあるか。また、現在雨漏りで使えない固定椅子350席の講堂の修繕計画はあるか。

【答】建て替えは、能代市教育施設等長寿命化計画において、機能重複している地区内の施設との機能集約を検討するとしており、市としては、この基本的な方向性に基づき、施設統合や改築等の検討を進めたいと考えている。講堂は、躯体全体の傷みが激しく、設備のほぼ全てが問題を抱えている状態であり、修繕は非常に困難であると考えている。

大雨被害農地の復旧対策支援事業の延長

【問】大雨被害を受けた農家や園、県の復旧対策事業に該当しない農家にとって、使い勝手のいい市の助成は頼みの綱である。これからも営農を続けていくために、3月31日期限の支援事業を延長する考えは。

【答】これから実施する復旧工事は、雪解け時期や工事内容によっては年度内完成が困難であることから、予算を翌年度に繰り越すことにより支援事業を延長したいと考えている。なお、これまでに相談されていない被災箇所についても補正予算や6年度予算で対応したいと考えており、担当までお知らせいただきたい。

その他の質問事項

- 二ツ井地域水道整備の事業推進の見込みは
- 熊対策で実施している緩衝帯整備の効果は
- 未来を創る能代つよぶるさと会議の提言実行は

10月臨時会の概要

10月臨時会は、10月31日に1日間の会期で行われました。

提出された議案は、令和5年度能代市一般会計補正予算など全2件で、承認・可決しました。

令和5年度一般会計補正予算

補正予算(第12号)は、1383万9000円を追加し、予算総額を総額337億4211万2000円としました。

補正予算の主な内容・事業

◆災害救助費 **985万円**

7月の大雨災害に対する義援金の配分等により、見舞金を支給します。

専決処分の承認

◆令和5年度能代市一般会計補正予算(第11号)
7月14日からの大雨災害及び9月21日の大雨災害に係る復旧等に必要な経費を専決処分しました。

10月臨時会審議結果一覧

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 一：退席
※議長は可否が同数の場合以外は採決に加わりません。

議案番号等	議案名等	採決結果	希望					平政・公明党					市民ネットワーク (市民の声、大河の会、能代民政会)		日本共産党	シリウス							
			鍋谷 暁	大高 翔	今野 孝嶺	菅原 隆文	安井 和則	安岡 明雄	武田 正廣	藤田 拓翔	阿部 誠	渡邊 正人	落合 範良	針金 勝彦	渡辺 優子	後藤 健	藤田 克美	島貞 一郎	小野 立	相場 未来子	菊地 時子	安井 英章	
承15	専決処分した令和5年度能代市一般会計補正予算の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議74	令和5年度能代市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

各委員会・分科会での主な審査概要

総務企画委員会・分科会

質 市の標準財政規模に対する財政調整基金の割合は。

答 財政調整基金の目安としては、一般的に標準財政規模の10%程度とされている。令和4年度決算における標準財政規模は166億1820万4000円となっており、現在の残高は約29億円のため、おおむね健全な状況にあると考えている。

質 大規模災害時の初期費用として増額を目指す必要はないか。

答 激甚災害に指定される場合には、多くが国庫補助金で賄われ、地方交付税の前倒しや、起債への交付税措置の上乗せなど、国からの支援を見込むことができるが、財政調整基金を確保するため、今後も自主財源の確保や歳出の削減に努めてまいりたい。

質 防災行政無線修繕料に関し、将来的な使用についてどのように考えているか。

答 今後も防災行政無線の子局を主な情報伝達手段として考えており、耐用年数が経過した時点で機器の更新を行うものではなく、不具合が生じた場合に修繕により対応していきたい。

質 防災行政無線が聞こえにくい状況にあるが、FM放送等を活用したシステムに移行していく考えは。

答 基本的には防災行政無線の拡声子局とテレホンサービス、市ホームページ等で対応することとしているが、今後、情報伝達手段の多様化についても検討していきたい。

質 会計年度任用職員の待遇改善に関する市の考え方は。

答 国において省庁で異なっていた非常勤職員の給与改定の取扱いを、令和5年度から常勤職員と同様とすると考えたことに伴い、地方自治体においても会計年度任用職員の給与については、改定の実施時期を含め、常勤職員の給与改定に係る取扱いに準じることを基本とされたものである。市としては、人材確保が難しくなっているなどの社会情勢も踏まえ、待遇改善等に対応していく必要があると考えており、引き続き法令等の範囲で国及び県に準じて適切に対応してまいりたい。

(鍋谷 暁)

文教民生委員会・分科会

質 戸籍住民基本台帳費に関し、戸籍の記載事項に氏名の振り仮名を記載するに当たり、今後のスケジューリングは。

答 総務省が示すスケジューリング案では、今年度中に戸籍システム等の改修を行い、6年度に戸籍において住民票から氏名の読み仮名を収集し、7年度に市に本籍のある方々に収集した読み仮名を通知して、届出があったものから順次、振り仮名の記載をすることとされている。なお、振り仮名の届出は改正戸籍法の施行から1年間とされ、届出がない場合、職権で振り仮名を記載することとなる。

質 健康づくり推進費における、車両管理費について、日本赤十字社秋田支部から寄贈された車両の用途をどのように考えているか。

答 ニッ井地域局において、主に地域内における保健指導車として使用し、災害時には災害救援車として避難所開設、物資の運搬及び被災者宅の訪問に使用したいと考えている。

質 乳幼児健康診査費に関し、消耗品費の内容は。

答 明治安田生命保険相互会社秋田支社からの寄附金を活用し、1月から3月までの乳幼児健診及び育児相談の参加者へ配布する歯磨き用品などの子育てグッズの購入を予定している。

質 スクールDX推進事業費の内容はどのようなものか。

答 次世代人材の育成を軸とした地域貢献事業の一環として頂いた、秋田洋上風力発電株式会社からの寄附金

を活用し、湊城南小学校、第四小学校、向能代小学校及びニッ井小学校の普通教室へ電子黒板を整備しようとするものである。

質 子ども館費に関し、活動事業費の内容はどのようなものか。

答 子ども館への寄附金を活用し、経年劣化やコロナ対策による消毒で傷んだ知育玩具の更新をしようとするものである。

質 福祉灯油事業費に関し、対象世帯及び支給方法は。

答 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業費と同様に、住民税非課税世帯約8000世帯を見込んでおり、1月中旬に申請書を発送し、2月上旬からの支給を予定している。

質 保育所等物価高騰対策事業費における、市独自の補助内容は。

答 県では3歳以上児の副食費について、利用児童1人当たり4620円を補助対象としているが、3歳未満児は補助対象とならないため、市独自で3歳未満児360人に、県と同額を乗じた166万3200円を私立保育所等に補助しようとするものである。



文教民生委員会の様子

(藤田拓翔)

産業建設委員会・分科会

鳥獣被害（農作物）防止対策事業費に関し、市内での熊の捕獲状況は。

11月21日時点で能代地域42頭、二ツ井地域28頭の合わせて70頭を捕獲した。

鳥獣被害対策実施隊員の活動内容と報酬は。

熊などの出没で、見回りや追い上げのために出勤した場合に、1日当たり4000円の報酬を市から直接個人へ支払っている。

隊員の構成及び確保に対する市の考えは。

隊員は山本地方連合猟友会の会員62名で、平均年齢は65歳となっており、30代、40代の新規会員も増えているものの、高齢化が進んできている。市としては、狩猟免許の取得等に対して支援することで新規隊員の確保に努め、市民の安全につなげていきたい。

令和5年7月大雨被害による農業経営等復旧・継続支援対策事業費補助金の内容は。

大雨により被害を受けた農地の復旧、被災農業者等の再生産に向けた取組に対して今年度及び来年度の2か年にわたり助成するものである。主な内容は、農業施設の復旧、機械等の修繕費のほか、水稲や大豆の被害に対する追加の薬剤経費や、来年度の作付に向

けた種子購入費等に対し、県が3分の1、市が3分の1を、ネギなど園芸作物の被害に対しては、追加の薬剤及び肥料の経費や来年度の作付に向けた種子購入費等に対し、県が2分の1、市が3分の1を補助しようとするものである。

能代市下水道事業に地方公営企業法を適用する条例の一部改正について、能代市浄化槽整備事業に地方公営企業法を適用した場合、どのように変わるのか。

会計方式が、官公庁会計から公営企業会計に移行し、予算区分、経理の方法、資産把握の方法等が変わることとなる。

地方公営企業法を適用することによる現在の下水道、浄化槽それぞれの使用料金への影響はないのか。

現在の公共下水道事業の経営戦略期間である令和8年度までは影響はないが、9年度以降については、新たに策定される経営戦略等によって検討していくこととなる。

(今野孝顕)

議会改革調査特別委員会

10月30日に開催された委員会では、前回の協議結果に基づいて検討を行った。

タブレット端末の活用について

検討事項5項目に関して

まずは経費を含め、なぜタブレット端末か、公費か、有料のサイドブックスか、セルラータイプかWiFiタイプかについて議論すべき。

次回、なぜタブレット端末か、公費か、有料のサイドブックスか、セルラータイプかWiFiタイプかについて議論をし、検討事項5項目については、議論が熟した時点で意見集約することとした。

12月11日に開催された委員会では、前回の協議結果に基づいて検討を行った。

なぜタブレット端末か

情報共有や資料の整理、検索が容易。議案作成の負担軽減及び印刷代、人件費等の経費削減。災害時やオンライン会議等の対応への備え、市民とのコミュニケーションツールとして有効。

ノートパソコンでも対応は可能。

なぜ公費か

統一したタブレット端末を購入することで、操作上の効率化や災害時の対応等に有効。県内で導入済みの市議会は全て公費負担。補助金等、財政負担を軽減する努力は必要。

段階を追って判断すべき。

市民の理解が得られないことから私費とすべき。

なぜ有料のサイドブックスか

操作性が高く、情報共有や検索等が容易。事務量の削減に有効。多くの自治体でも導入されている。

メールによるデータ提供により対応可能のため、サイドブックスは不要。

セルラータイプかWiFiタイプか

通信の安定性と各種通知の確実性が図られる。庁舎外での使用が想定され、災害時の対応、議会報告会での資料説明の際等にも使用が可能であり、セルラータイプで導入すべき。

通信費を公費で負担する必要はなく、自らの通信環境で使用が可能であり、WiFiタイプで導入すべき。

4点についての議論を終結し、次回、検討事項5項目について再度、意見を確認した上で集約する。採決で決めることもあり得ると確認をした。

政治倫理の確立について

能代市議会議員政治倫理条例第3条第6号の表記について

誹謗中傷や名誉毀損の判断は司法が行うべきもの。自由な発言を妨げるようなガイドラインになる危険性があり、現行のとおりとする。

他市では具体的な例が示されており、ある程度のガイドラインはつくったほうがいいのではないかと。

平成25年改正前条例第11条の再考について

現行のとおりとする。

市との請負契約や物品購入に関して、厳しいものであるべき。改正前の条例に戻すべき。

今回出された意見について検討し、次回会派の意見を持ち寄ることとする。

(阿部 誠)

各常任委員会行政視察報告

総務企画委員会

視察日 10月2日～4日
北海道石狩市 石狩市防災マスター、スマ防災時ナビ
北海道江別市 デジタル技術を活用したまちづくり

石狩市防災マスター

石狩市では地域の連携や防災力の強化を図るため、ボランティアとして地域が行う防災活動等に積極的に参加するなど、地域の防災リーダーとして地域防災活動の中心的な役割を担っていたただける方を「石狩市防災マスター」として認定する制度を設けている。

防災マスターは、市と連携して地域町内会・自治会及び自主防災組織への防災情報の提供、防災訓練、防災講習会等の運営補助、平常時からの地域の防災意識の向上への取組、災害時も含めた防災経験や知識を生かした活動等を行っている。

地域の防災意識を高めることに一定の効果はあるが、マスターと地域との連携やマスター同士の連携等において課題があると感じた。

スマ防災時ナビ

石狩市は三井住友海上火災保険株式会社と包括連携協定を締結しており、同社が提供しているスマートフォン用の無料アプリ「スマ防災時ナビ」をホームページに掲載している。当該アプリは、大規模災害発生時等において、全国どこにいても最寄りの避難所の表示、案内、ハザードマップの

確認ができるほか、防災情報を多言語に翻訳する機能を有し、迅速な情報収集をサポートするといった災害対策に役立つ様々な機能を備えている。

デジタル技術を活用したまちづくり

江別市では内閣府が推進する、デジタル田園都市国家構想推進交付金(TYPE2)の採択を受け、健康なまちづくりを進めるため、デジタルを活用して多くの市民が手軽に健康管理等ができるように、スマートフォンアプリを構築している。

eダイアリーは、記録の習慣化により、健康維持・増進をサポートするアプリで、運動、気分、食べたもの等の自身の状態を記録し、それを習慣化することで健康改善につながる。eライフトレーナーは、自身の血圧や体重、健康診断の結果やウエアラブルデバイスによるライフログ等の健康情報を管理、閲覧できる。生涯健康マルシエえべつ市場は、買い物アプリであり、江別市をはじめ、全国から体にいいものを購入できる。

また、当該事業ではマイナンバーカードで本人確認を行ったセキュリティの高い「めぶくーD」というデジタルIDを活用している。このIDを使うことで匿名性が担保され、なりすましへの強固なセキュリティ対策にもつながることから、市民が安心・安全に利用でき、個別最適化されたサービスの利用が可能となっている。

(鍋谷 暁)



文教民生委員会

視察日 10月4日～6日

愛知県刈谷市 高齢者向けの配食サービス「地域のサロン活動等補助事業をはじめとした介護予防事業」
愛知県大府市 大府市認知症に対する不安のないまちづくり推進条例、不登校の子が通う施設への学校授業ライブ配信

高齢者向けの配食サービスの取組

見守りが必要な在宅の高齢者に対し、配食サービスを提供することにより、食の自立を支援するとともに、安否確認を行う。社会福祉協議会の事業として平成5年10月から試行的に市内3地区で開始され、8年4月から市が社会福祉協議会に委託する形で正式に開始された。

規則正しく、バランスのよい食生活ができるようになったという成果や、手渡しでお弁当を配達することで、特に独り暮らしの方からは安心感につながったという意見がある一方、お弁当の内容に対する意見への対応や配達業者の人員確保、留守の場合の再配達への対応などの課題も挙げられている。

地域サロン活動等補助事業をはじめとした介護予防事業

介護予防に資する活動を行う団体の活動を支援するために、補助を行う事業。

団体の登録要件として、1、刈谷市に住居のある65歳以上の者が5人以上所属していること。2、体操、レクリエーション、認知症予防のための取組など介護予防の活動を行っていること。3、1か月に1回以上(1時間以上)の活動をしていること。4、継続し

て利用できる場所で活動していること。以上の4つを満たし、実際に活動を行った場合は年間3万6000円を上限として、活動月数に3000円乗じた額を支払っている。

体操、茶話会おしゃべりなどの活動から太極拳のような体を動かすような活動まで、登録実績は令和2年17団体、3年22団体、4年23団体となっている。

大府市認知症に対する不安のないまちづくり推進条例

平成29年12月に条例が制定され、1普及啓発。2、医療介護の提供・連携の推進。3、見守り地域支援体制づくり。4、認知症の方、家族への支援を行ってきた。

「徘徊」ではなく「ひとり歩き」という言い方を地域に定着させ、認知症に対する誤解や偏見につながらないようにする啓発活動や、認知症のサポーター養成講座を行い、延べ2万2000人弱のサポーターを養成するなどの取組が進められている。



不登校の子が通う施設への学校授業ライブ配信

大府市教育支援センター、通称レインボーハウスで小・中学校の不登校児童生徒が活動をしている。同施設で活動している児童生徒が授業のライブ配信を希望した場合、不安にならないうように接続の仕方を説明し、学校側とも調整を図りながら配信ができるように進めている。授業を定点で撮影するため、黒板の内容などが見づらくなるなどの課題もある。

(藤田拓翔)

産業建設委員会

視察日 10月10日～12日

北海道新十津川町 スマート農業の取組、スマート農業技術の開発・実証プロジェクト
北海道室蘭市 水素サプライチェーン構築実証事業、カーボンニュートラル実現への取組、AIによる道路管理の省力化

スマート農業の取組

新十津川町は、農家戸数の減少が続く、現在の耕地面積を維持していくためには1戸当たりの耕作面積を増やす必要があった。水稲を主として集めることから、農作業の約8割が春に集中するため、面積拡大には春作業の省力化、効率化に取り組む必要があり、スマート農業の普及が鍵になると考えた。

令和元年度から、JA、土地改良区、農業改良普及センターと共にコンソーシアムを組織し、町を挙げてスマート農業の推進に着手した。元年からの2年間は、農林水産省の補助を受け、農業関係団体や農機具メーカーと共に、町内の実証農家においてスマート農業技術の効果を検証した。

スマート農業機械は、自動運転トラクター、田植え機、コンバインといった水稲作業の基幹となるものへ最新の機械を導入し、それぞれの効果を示すことで、農業者が優先順位をつけないから必要な機械を導入していく指標を示すことを目指した。結果的に目標数値を上回る作業時間の削減効果が見られた。

町を挙げてスマート農業に取り組むことを決めた新十津川町の姿勢と、

地元農家の実証事業によりその効果を示す手法は参考となる。

水素サプライチェーン構築実証事業

室蘭市は製鉄・製鋼業、石油化学工業を中心とする港湾工業都市であり、次世代産業の振興として、水素サプライチェーンの構築実証事業に取り組んでいる。移動型水素ステーションの整備や、灯油やLPGガスの配送網を利用した水素の宅配事業を実施した。

水素ステーションで利用される蓄圧器や水素を詰めるタンクには、市内の事業所の技術が使われているため、水素社会が本格的に到来すれば、市内の事業所が潤い、市の税収も増えると考え、室蘭市成長産業ビジョンの作成や室蘭脱炭素社会創造協議会をつくり、次世代エネルギー産業の振興に取り組んでいる。



室蘭市は、水素エネルギーの普及により、地元の製造業にどのような恩恵があるのかというところまで見据え、大きな構想をつくっている。能代市においても市内の産業と次世代エネルギー産業がリンクして発展していく将来像を示していく必要があると感じた。

AIによる道路管理の省力化

室蘭市では、室蘭工業大学との共同研究を行い、費用が安価な車載カメラとAIを用い、路面画像からひび割れを自動検出し、道路のひび割れ率の検出とリンク付を行っている。

(今野孝碩)

議長の主な動き

10月～12月

- ・能代市民スポーツ大会総合開会式
- ・秋田県後期高齢者医療広域連合議会定例会
- ・日本海沿岸東北自動車道建設促進秋田県北部期成同盟会 秋田県北部地域秋期合同要望
- ・きみまちの里フェスティバルマラソン開会式
- ・能代山本広域市町村圏組合議会定例会
- ・秋田県北部市議会連絡協議会総会のしる産業フェア開会セレモニー
- ・全国市議会議長会研究フォーラムin北九州
- ・能代厚生医療センター病院運営委員会
- ・全国市議会議長会 空き家・空き地問題に関する特別委員会
- ・銀河連邦フォーラム
- ・全国過疎地域連盟定期総会
- ・秋田県北部市議会連絡協議会中央要望
- ・日本海沿岸東北自動車道沿線市町村建設促進大会
- ・秋田県市議会議長会臨時会
- ・秋田県知事との行政懇談会
- ・日本海沿岸東北自動車道北部期成同盟会 秋期合同要望
- ・能代山本広域市町村圏組合議会臨時会、全員協議会

議長の交際費を公開します

《10月～12月分》

- ・きみまちの里フェスティバル きみまち二ツ井マラソン歓迎レセプション 5000円
- ・次世代エネルギーフェスティバルin能代 懇親会 6000円
- ・関東能代会の集い 総会・懇親会 10000円

※詳しくは本庁舎1階の行政情報コーナーで閲覧できます。
※議長交際費は「能代市長の交際費に関する規定」に準じて支出しております。

意見書の提出

12月定例会では、4件の意見書を可決し、関係行政へ提出しました。

- ◆安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める意見書提出について
- ◆国民の命と健康を守るため、政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充し全てのケア労働者の賃上げや人員増を求める意見書提出について
- ◆学校における教員不足と長時間過密労働解消のために、基礎定数改善による正規教員増を求める意見書提出について
- ◆子供の医療費助成を中学から高校卒業まで引き上げることを求める意見書提出について

10月2日	総務企画委員会行政視察(4日まで)
4日	文教民生委員会行政視察(6日まで)
10日	産業建設委員会行政視察(12日まで)
20日	会派代表者会議、議会運営委員会
30日	議会改革調査特別委員会
31日	本会議(10月臨時会)
11月10日	文教民生委員会管内視察
13日	産業建設委員会管内視察
16日	総務企画委員会管内視察
21日	会派代表者会議、議会運営委員会
28日	本会議(12月定例会開会)
12月4日	本会議(一般質問)、広報委員会
5日	会派代表者会議、議会運営委員会、本会議(付託)
6日	本会議(一般質問)
7日	各予算委員会分科会・各部門別常任委員会
11日	議会改革調査特別委員会
18日	予算委員会(主体会)
20日	議会運営委員会、本会議(議決)

3月定例会の予定

(招集場所：能代市本庁舎議場)

- 2月27日(火)……開会・提案説明
- 3月4日(月)～7日(木)……一般質問・議案の質疑
- 8日(金)、11日(月)……予算委員会(分科会)・常任委員会
- 13日(水)……議会改革調査特別委員会
- 19日(火)……予算委員会(全体会)
- 22日(金)……議決・閉会

会議の日程及び開議時刻(午前10時)は変更する場合がありますので、議会事務局までお問い合わせください。

「本会議・委員会等を傍聴しませんか」

本会議・委員会等とはごなたでも傍聴できますのでお気軽にお申し込みください。

【本会議】

本会議は備付けの「傍聴者名簿」に住所・氏名を記入し、傍聴席へお入りください。耳の聞こえにくい方が音声を聞き取りやすくする、磁気ループシステムを用意しておりますので、希望される方は、傍聴希望日の前日までに議会事務局にお申し出ください。

なお、本会議当日は、本庁舎1階市民交流スペースと二ツ井町庁舎1階市民フロアに設置してあるモニターでも中継を見ることが出来ます。

また、市ホームページ等から本会議のライブ中継・録画中継や、市議会会議録を見ることが出来ます。



議会中継へ

【委員会等】

開会時刻の30分前から会議室前で受け付けます。議会事務局が発行した傍聴券をお持ちの方のみ傍聴できます。(定員あり)

※なお、開会時刻30分前の時点で定員を超える傍聴希望者がいる場合は抽選となります。

3月定例会の請願・陳情の提出期限

3月定例会の請願・陳情の提出期限は、開会日(2月27日)の午前10時までとなります。

編集後記

令和6年の年初から能登半島地震、羽田空港での航空機の衝突事故と不吉な様相です。多くの被害、多数の死亡者が確認され深く悲しみに落ちあふれており、心よりお見舞い申し上げます。

令和5年はワールド・ベースボール・クラシックと大谷翔平選手で大きな喜びと希望を見いだしておりましたが、令和6年はどのような年になるのでしょうか。私たちの地域においても昨年は7月の大雨被害やコロナ禍を脱しきれない地域経済、人口減少など多くの問題が山積しています。

世界各地での悲しい紛争により、エネルギー供給や物価高騰などに大きな影響を及ぼしています。議会は多くの複雑な状況に立ち向かい、少しでも明るい光を見いだせればと思っております。

(富 貞一郎)

【御意見・御感想をお寄せください】

のしる市議会だより「わたしのまち」を御覧になった皆様の御意見・御感想をお待ちしております。

〒016-8501

能代市上町1番3号 能代市議会事務局宛

能代市議会 広報委員会

委員長	委員	副委員長	委員
渡邊 正人	阿部 孝一	相場 未来	今野 翔
鍋谷 誠	藤野 一郎	今野 翔	藤野 一郎